

施策評価シート(平成15年度の振り返り、総括)

作成日 平成 17 年 3 月 11 日

施策No.	4	施策名	治水対策の推進
主管課名	建設課	主管課長名	薄井慶二
関係課名	都市計画課、区画整理課、長田土地区画整理組合、環境課、農政課、総務課		

施策の目的①対象	対象指標名	単位	15年度実績	16年度実績	17年度実績		
			市内の河川数	本	6		
			流域面積	km ²	111.76		

施策の目的②意図	成果指標名	単位	15年度実績	16年度実績	17年度実績		
			浸水面積	m ²	0		
			浸水戸数	戸	0		

成果指標の把握方法(算定式など)	総務課防災係 洪水ハザードマップ作成等による算定が必要	(代)河川等治水対策の推進(施策)に対して満足している市民の割合	%	55.2		
------------------	--------------------------------	----------------------------------	---	------	--	--

成果指標設定の考え方	洪水ハザードマップ作成等による算定が必要であるが、まだ作成していないので、作成した時点で掲載する。代替指標として、河川等治水対策の推進(施策)に対する市民満足度を使う。(平成16年2月調査)
------------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	住民の役割としては、身近な側溝等の清掃。 行政としては、流域住民に河川の整備状況を知らせる。住民と一緒に浸水被害の発生を防ぐ。
-------------------------	--

15年度の 評価結果	<p>1. 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)</p> <p>河川の氾濫は昭和57年・61年、平成11年にあった。 五行川の浸水被害は、河川断面の流れを阻害している田町橋に起因している。 その後、五行川は、ふるさとの川モデル事業により改修が進んでいる。 1級河川である鬼怒川、小貝川、五行川は、国が管理している。 全体的に河川の治水は進んでいる状況にある。</p>
	<p>2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括</p> <p>準用河川井頭川の改修を行った。 1級河川においては河川管理者である国・県に対して、改修要望をしている。 鬼怒川の粕田地区の堤防改修工事を行った。 田町橋の掛け換えの事業化している。</p>
	<p>3. 施策の課題認識と改革改善の方向</p> <p>油川の改修。 河川の氾濫による被害はなくなってきている。</p>

